

令和6年度 第39回九州高等学校選抜剣道大会要項（訂正版）

主催 九州剣道連盟
共催 九州高等学校体育連盟
後援 沖縄県 沖縄県教育委員会 西日本新聞社
主管 沖縄県剣道連盟 沖縄県高等学校体育連盟

1 期日・会場

(1) 開会式

①日 時 令和7年2月8日（土）9時30分
②会 場 沖縄県立武道館アリーナ
〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町52 TEL 098-858-2700

(2) 競技

日 時 令和7年2月8日（土）10時00分～
○女子団体戦・男子団体戦 予選リーグの一部
○女子個人戦・男子個人戦 1回戦～3回戦

令和7年2月9日（日）9時00分～
○女子団体戦・男子団体戦 予選リーグの残り
○男女個人戦 準々決勝～決勝
○女子団体戦・男子団体戦 決勝トーナメント～決勝

(3) 閉会式

日 時 令和7年2月9日（日）15時00分～（予定）

(4) 諸会議

会議名	日時	場所
専門委員長会議	2月7日（金）12時00分	沖縄県立武道館 会議室（1階）
	2月8日（土）8時00分	
	2月9日（日）8時00分	
審判・監督会議	2月7日（金） 15時00分	沖縄県立武道館 第二錬成道場（2階）
審判打ち合わせ	2月8日（土）8時30分	沖縄県立武道館 研修室（2階）
	2月9日（日）8時30分	

2 参加資格

(1) 各県高等学校体育連盟の男子・女子生徒で2年生以下とする。参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会の開催基準のとおりとする。ただし、2年生以下の生徒とする。

(2) 参加校

- ① 団体試合 各県学校単位で男女とも4チームとする。
② 個人試合 各県男子8名・女子8名とする。

(3) チーム編成

- ① 男子団体 監督1名 選手4名から7名 補欠2名 計10名
※7人に満たない場合は、五将→三将→次鋒の順にあける。
② 女子団体 監督1名 選手3名から5名 補欠2名 計8名
※5人に満たない場合は、次鋒→副将の順にあける。
③ 男子個人 監督1名から8名 選手8名
④ 女子個人 監督1名から8名 選手8名

3 競技規則・方法

(1) 競技規定

試合及び審判は、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・同細則・同審判運営要領」及び「全国高体連剣道専門部申し合わせ事項」による。

(2) 競技方法

① 団体試合

- 学校対抗、勝者数法とする。男子・女子ともに8組に分け予選リーグを行い、各組の1位によるトーナメント方式で優勝を決める。予選リーグにおける引き分けの際は、その都度勝負を決定せずにリーグ終了後下記の順で勝敗を決め、また代表者戦を行う。
- リーグ戦の順位は、チームの勝ち点(勝ち3点、分1点)、勝者数、総本数の順で決定する。全て同数となり3チーム以上の順位が決定しない場合は、代表者戦によるリーグ順位決定戦を以下の要領で行い、当該リーグの1位を決定する。
 - (ア) 代表者戦の対戦順は予選リーグ戦時の対戦順とする。ただし、1位チームが決定した後の試合は行わないものとする。
 - (イ) 代表選手は選手の安全面等に配慮し、代表者戦ごと変更することを可とする。
 - (ウ) 礼法については、代表者戦1巡目のみ当該の試合に出場した5人を整列させて行い、2巡目に入った場合は代表選手のみでの礼とする。
 - (エ) 審判は予選リーグ戦時における当該の審判員が行う。

② 個人試合

男子・女子ともにトーナメント方式で行う。

同一校の出場は最大4名までとする。

③ 試合時間

- (ア) 団体試合における試合時間は、予選リーグ・決勝トーナメントとも4分とし、時間内に勝敗が決しない場合は引分けとする。代表者戦は、自由代表者とし1本勝負で行う。時間内に勝敗が決しない場合は下記(ウ)の要領で延長戦を4分毎に区切って勝敗が決するまで行う。
 - (イ) 個人試合においては、試合時間4分とし、時間内に勝敗が決しない場合は、下記(ウ)の要領で延長戦を4分毎に区切って勝敗が決するまで行う。
 - (ウ) **延長4分×2回→休息→延長4分×2回→休憩(以降、下線部繰り返し)**
- (3) 申し込み以後のオーダー変更は認めない。
- (4) 団体選手に、やむを得ない事情で出場できない選手がでてきた場合に限り、選手変更を認める。選手変更については、各県専門委員長を経て、「選手変更届」を専門委員長会議までに提出し、監督会議にて承認を得ること。**選手変更は原則最大2名までとする。**
- (5) 前記(3)(4)の規定に違反して試合を行った場合は、そのチームを負けとする。ただし、団体戦が終了(試合が終わり団体相互の礼の終了)した後は、この規定は遡及しない。
- (6) 選手は大垂の中央に学校名「上部の横書き」姓「下部の縦書き」を記入した「名札」をつけること。
- (7) その他必要事項は、審判・監督会議において、または各県専門委員長より連絡する。

4 参加申込

(1) 申込期日 令和6年12月26日(木)(必着)

(2) 申込先

〒901-2113 沖縄県浦添市字大平 488 番地 沖縄県立陽明高等学校内 福島伸朗 宛 TEL 098-879-3062 FAX 098-879-9520 E-mail : fukushmn@open.ed.jp
--

(3) 申込方法

- ① 「大会要項」「参加申込書」「宿泊申込書」「宿泊者名簿」は沖縄県剣道連盟ホームページよりダウンロードをし、パソコンに保存をして必ず手書きでなくパソコンでの入力・印刷を行い、押印の上、大会参加料を添えて、各県専門委員長に申し込むこと。
※「宿泊申込」は各高校で業者(Team)へ直接申込。なお、監督・選手名は、性と名の間を1マスあけること。フォント、文字サイズ、配置等変更しないこと。
- ② 各学校の監督は、「参加申込書」を3部作成し、1部は各学校控とし、残りの2部を各県専門委員長に提出すること。

- ③ 各学校の監督は、申し込みの際に入力した「参加申込書」のファイル名を変更（例：沖縄男子団体1位・個人3位、沖縄女子個人2位・4位）し、上記のアドレスまで送信すること。
- ④ 各県専門委員長は、一括して期日までに大会申込先に送付すること。

5 表彰

- (1) 団体試合については、男女とも1位・2位・3位（2チーム）を表彰する。
- (2) 個人試合については、男女とも1位・2位・3位（2名）を表彰する。
- (3) 団体試合において、男女各10名を優秀選手として表彰する。

6 参加料

- (1) 参加料 団体1チーム 20,000円 個人1名 2,000円
- (2) 納入方法 参加申込と同時に各県専門委員長が取りまとめ、下記の口座に振り込む。
振込先

指定口座	琉球銀行 樋川支店
口座番号	普通 340203
口座名義	沖縄県高体連剣道専門部 代表者 西村康（ニシムラ ヤスシ）

- ※ 参加申込期限までの取り消しについては振込手数料を差し引いた額を返金する。
- ※ 参加申込期限以後の取り消しについては、返金しない。
- ※ 振込手数料は各県で負担してください。

7 審判・監督会議

- (1) 日時 令和7年2月7日（金）14時30分
- (2) 場所 沖縄県立武道館 第二錬成道場（2階）

8 参加上の注意

- (1) 大会期間中におきた負傷については、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 紅白の目印は、各チームで用意すること。
- (3) 審判の服装は、（公財）全日本剣道連盟規定どおりとする。監督の服装は、背広（ネクタイ着用）又は、剣道着・袴とする。
- (4) 練習会場は、沖縄県立武道館内とする。練習時間は下記の通りとする。

日付 \ 場所	アリーナ	第一錬成道場（1階）	第二錬成道場（2階）
2月7日（金）	15:00～17:00	9:00～17:00	9:00～14:00 16:00～17:00
2月8日（土）	8:00～9:00	8:00～9:00 10:00～17:00	8:00～9:00 10:00～17:00
2月9日（日）	8:00～8:40	8:00～15:00	8:00～15:00

- (5) 竹刀の検量は、下記の時間に沖縄県立武道館アリーナ側玄関のロビーで行う。

2月7日（金）	12:00～17:00
2月8日（土）	8:00～12:00
2月9日（日）	8:00～10:00

9 宿泊・弁当申込

宿泊・弁当の申込については、指定業者に各学校から直接申し込むこと。詳細は別紙のとおりとする。（全九州高等学校体育連盟大会基準に準ずる）

- ※ 宿泊費は1人あたり1泊2食10,000円・1泊朝食8,500円（消費税・サービス料込み）。